

福岡市の発展と暮らしを支える

底力



道路、河川、下水道などの都市基盤は、私たちの日常に欠かせないものです。それを支える職員たちの熱意や思いを底力という言葉に込めました。

道路下水道局 道だより Vol.7

目次

- P2-3 …… 福岡市のインフラが整備されるまで
- P4-5 …… 特集 香椎川地下河川工事
- P6 …… 来るかもしれない いつかに備える
安全安心な日常を守る
- P7 …… 福岡市外に飛び出し活躍する職員インタビュー！
- P8 …… 市民の皆さまへのお知らせ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

紙面の内容が
30秒でわかる！
紹介動画はこちら →

公式 Instagram



STEP 05 活かす



道路を利用したイベントの開催や下水の処理水の再利用など、資産・資源活用について様々な取り組みを行います。

STEP 04 守る



将来にわたり長く使えるよう道路や河川、下水道の点検や修理などを行います。

STEP 03 造る



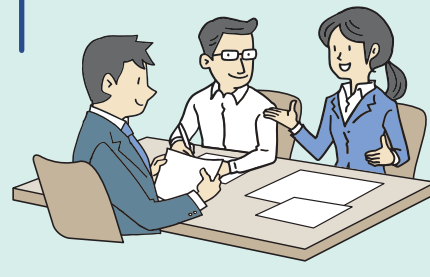
道路などを造るための工事を行います。水道や電気など工事に関係する様々な事業者との協議も行います。

STEP 02 準備する



道路などを造るため地域の方と対話し、工事をする用地を確保します。

STEP 01 考える



将来のまちづくりに沿って、道路や河川、下水道をどのように整備していくかを決めます。

福岡市のインフラが整備されるまで

道路・河川・下水道、まちや暮らしを守るインフラをチームプレーで未来につなぐ。
職員がセクションごとにその取り組みを紹介します。



まちの魅力が高まる道路を目指す

03 造る

● 東部道路課 勝（土木）

道路の拡幅や無電柱化工事の設計や監督を担当しています。今年4月、「Fukuoka East Coast（フクオカ イースト コースト）プロジェクト（※コラム1）」の1つとして、志賀島につながる道路沿線の無電柱化が完了し、ベンチなどの休憩スペースを新たに設置しました。美しい海辺の景観が広がる志賀島へ、ぜひ遊びに来てください！



02 準備する

地域の声に応え、まちとともに成長したい

● 西部用地課 大村（建築）

道路や河川などの整備に必要な用地の確保を担当しています。事業協力者の方と協議をした際に、その地域の歴史を聞かせていただくこともあり、この仕事ならではの魅力を感じています。
地域の方々の思いも大切にしながら、インフラを造る大切な一歩を踏み出せるよう支えていきます。



01 考える

多様な視点から道路づくりを考える

● 道路計画課 山崎（土木）

安全で利便性が良い道路を造るため、予算の確保や関係部署との調整を行っています。道路の安全対策といっても、それぞれ道路の状況が違うため、その場所にあった対策が必要です。
子どもたちが安全に登下校できる通学路の整備や道路のバリアフリー化など、市民の皆さんが快適に移動できる道路づくりを目指します。



01 考える

未来の下水道を創造する

● 下水道計画課 片岡（土木）

ポンプ場などの下水道施設を新しく造り変える計画をつくっています。管路や処理場を含む技術的な視点はもちろんですが、環境負荷を低減するなど長期的な視点も必要のため、毎日が勉強の日々です。
未来を担う子どもたちやその先の世代にわたって、長く使えるよう、環境にやさしく災害に強い施設を造りたいです。



道路の賑わいをまちの活力に

05 活かす

● 道路利活用推進課 月森（土木）

地域まちづくり協議会等と連携して、ほこみち制度（※コラム2）を活用したイベントの実施に携わっています。イベント実施までには、交通管理者など関係者との調整が大変ですが、賑わっている様子や来場者の笑顔を見ると苦労も吹き飛びます。
今後も、道路空間で賑わいや人のつながりが生まれるイベントを企画しますので、見かけたらぜひお立ち寄りください。



04 守る

微生物の力を借りて、水をキレイに

● 西部水処理センター 鐘ヶ江（衛生管理）

水処理センターで下水をきれいにして川や海へ流すための水質検査を担当しています。下水をきれいにするため、微生物の汚れを食べる力を活用しながら、検査結果をもとに微生物の量を変更するなど、日々、水処理の方法を調整しています。
毎日の検査結果から最適な水処理方法を考えられるよう早く経験を積み、水処理センターの適正な運転に貢献したいです。



04 守る

“あたりまえ”の日常を全力で守る

● 自転車課 佐藤（事務）

民間事業者、地域やボランティア団体と共働して放置自転車ゼロや自転車マナー向上に取り組んでいます。市民の皆さんの協力もあって、放置自転車の台数は大幅に減少しました。これからは、自転車が安全でスムーズに走行できる環境づくりを進め、福岡市の魅力をさらに高めていきたいです。
自転車は便利な乗り物ですが、ルールを守らないと事故につながる危険な乗り物になってしまいます。安全な自転車利用をお願いします。



03 造る

● 施設整備課 藤田（電気）

ポンプ場や下水処理場の電気工事の設計や監督を担当しています。下水道の施設は24時間休みなく下水を処理しています。工事のために施設を停止することができないため、施設への影響が少ない工事計画を立て、工事中もトラブルがないよう細心の注意を払っています。
前職は国家公務員でしたが転職して入庁し、市民の皆さんの生活に直接携われる仕事にやりがいを感じています。

コラム2 | ほこみち(歩行者利便増進道路)制度って？

道路を通行空間として使うだけでなく、歩道等を活用して、オープンカフェやテーブル・イスなどを設置して、賑わいのある道路空間をつくることを目的とした制度です。

コラム1 | フクオカ イーストアンドウエスト コースト Fukuoka East&West Coast プロジェクト 進行中！

仕事も遊びも全力になれるまちを目指し、美しい志賀島・北崎地区の海辺の魅力をさらに高めていくプロジェクト。道路下水道局では豊かな自然環境と調和した道づくりを進め、フォトジェニックな海辺を快適に楽しめる道路整備に取り組んでいます。

【特集】安全安心な暮らしを守る

福岡市初 香椎川地下河川工事を現在施工中。



▲シールドマシン



河川課 有吉(土木)

入庁3年目の有吉です。これまで河川の維持管理を担当し、現在、工事の設計や工事監督を担当しています。

本工事では、地中を掘り進むシールドマシンを採用して、香椎川の約10m下に内径4.5mのトンネルを造っています。事故ゼロを目指し、工事を安全に進めます！

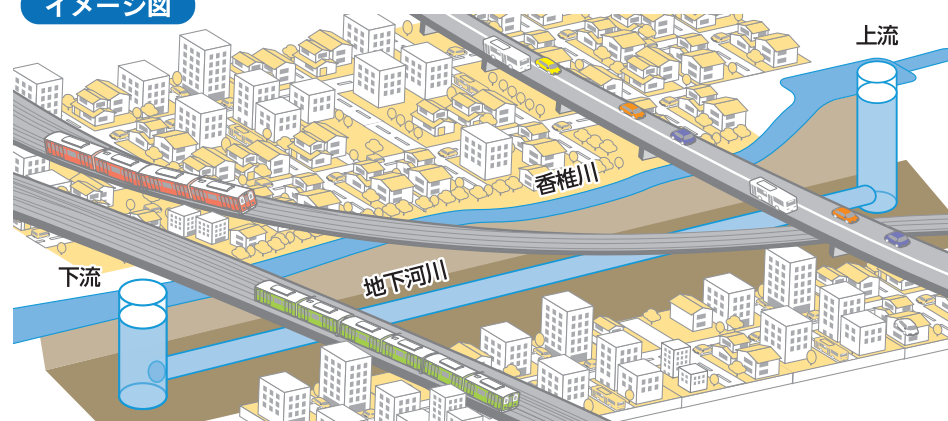


河川計画課
堂原(土木)

入庁9年目の堂原です。河川や治水池に関する整備や維持管理の計画立案、予算の調整業務を行っています。

東区の香椎川周辺では、平成11年6月29日の豪雨などにより浸水被害が発生しました。香椎川は、鉄道橋が横断していることやマンションなどが隣接していて川幅を広げることが難しいため、地下にトンネル形式の河川を計画しました。

イメージ図



来るかもしれない いつかに備える

BCP (業務継続計画) 訓練



▲訓練の様子

地震や水害などの災害時に市民生活を守るため、BCPに基づいた下水道管の被害状況調査や、ポンプ場・水処理センターの被害情報伝達などの訓練を定期的に行っています。

日頃から防災意識を高め、いざという時に訓練の成果を発揮できるよう、しっかり準備していきます。



西部下水道課 天野(土木)

無電柱化の推進



▲無電柱化の例 整備前



▲整備後



西部道路課 藤本(土木)

災害時の電柱倒壊による通行の妨げをなくし、空が見える美しい街並みの形成や、歩きやすい道路空間を確保するため、道路上の電線類を地中に埋める事業です。

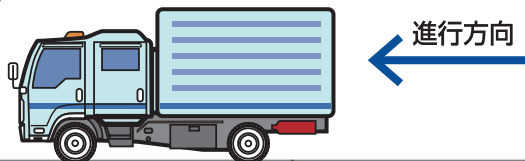
私が工事を担当する博多駅草ヶ江線は、災害時に物資や人を運ぶための「緊急輸送道路」に指定されているため、災害時でも安全に通行できるように整備を進めています。

災害に強く、安全で快適なまちづくりに取り組んでいます。

安全安心な日常を守る

路面下 空洞調査

地中レーダ探査車の概念図



道路陥没事故を未然に防ぐ重要な調査です

一次調査



二次調査



道路維持課 丸山(土木)

路面下空洞調査は、舗装の下にできる空洞を早期に発見し、陥没事故を未然に防ぐ調査です。

地中レーダ探査車による一次調査と、詳細な二次調査を経て空洞を確認し、速やかに補修を行います。水道・ガスなどの地下設備の管理者と連携し、調査結果を共有することで、事故防止に努めています。

皆さんが安心して道路を通行できるよう、日々、道路の安全確保に取り組んでいます。

管路点検



▲カメラの映像を確認中



▲自走式テレビカメラ車



▲水中ドローン



下水道管理課 木原(土木)

市内の下水道管は、約7,300km。福岡市からハワイまでの距離に相当します。

下水道管の異常や老朽度を把握するため、日常的な清掃・点検業務に加え、計画的な管内調査を行っています。人が入れない下水道管には、自走式テレビカメラ車や水中ドローンを活用し、劣化箇所を把握します。

日々の生活に欠かすことのできない下水道。市民の皆さんの快適な生活を守るため、これからもしっかりと管理していきます。

福岡市外に飛び出し活躍する職員インタビュー！



「能登半島で災害復旧」

被災地のあたりまえの日常を取り戻す。

総務課(輪島市派遣) 内田 (土木)



▲被災現場で業務

Q1 派遣を希望した理由と仕事の内容は？

道路工事の設計や監督業務などの知識や技術を被災地の復旧に役立てたいとの思いから、昨年度、輪島市派遣を希望しました。現地では、林道や山地の災害復旧を担当しています。立ち入りが危険な場所では、上空からドローンを使って被災状況を撮影することが多いため、ドローンの操作技術も身につけてきました。

Q2 支援を通じて、得たことはなんですか？

九州では経験が少ない厳冬の雪にも慣れました。現地に来て自然災害の脅威を目のあたりにし、日頃からの災害への備えや防災・減災意識を高めることの大切さを改めて感じました。

輪島市職員と他の自治体からの派遣職員の総力戦で、復旧工事も少しずつ前に進んでいます。被災地の早期復旧に全力で取り組みます。



▲派遣当初の被災状況



▲一時帰福後、輪島の仮設住宅に帰ってきました。スーツケースは抱えて運びます



「海外研修で学ぶ」

海外のまちづくりを福岡市の取り組みに活かす。

下水道料金課 渡邊 (事務)



▲教会として使われていた建物は、コミュニティの場として活用されていました



▲自転車ツアーの様子

Q1 どんな研修でしたか？

国内研修を4日間受講した後出国し、ドイツとデンマークで10日間学びました。誰もが安全・快適に暮らせるまちづくりに向けて、特色ある取り組みを行っている行政機関等を訪問し、現場の雰囲気を感じながら環境、交通、都市計画、福祉などに関する課題や施策について知見を得ました。

Q2 研修での気づきや学びなど、実感したことは？

デンマークでは、市民が自転車に乗りたくなるまちづくりが進められています。自転車ツアーに参加した際、幅の広い自転車道や専用の信号機など、利用者に配慮したインフラ整備により、自転車が広く市民生活に浸透していると感じました。

国民性や風土の違いはあるものの、政策立案の段階から市民の意見を丁寧に取り入れていく姿勢や、日常生活に溶け込む形で施策を進めていくアプローチは、福岡市の今後のまちづくりに活かせると思います。



▲電気自動車の充電スポットを視察



「国土交通省で働く」

国や自治体、立場を超えたワンチーム！

国土交通省 上下水道審議官グループ
大臣官房参事官(上下水道技術)付 水害対策係長
長谷川 (土木)



▲ここが職場です

Q1 どんな仕事をしていますか？

大雨の際、雨水が下水道から河川等に排水できず発生する「内水氾濫」を防ぐため、下水道による浸水対策の取り組みを推進しています。

私の職場は、自治体などから出向している職員も多く、皆が熱心かつ前向きに仕事に取り組める活気のある職場です。



▲地方自治体で講演を行うこともあります

Q2 福岡市との違い、業務を通じて感じたことは？

国交省で取り組む政策は、福岡市のような大都市だけでなく、人口が少ない小さな自治体まで対応できるよう、それぞれの立場に配慮した幅広い視点が求められます。悩むことも多いですが、その分、大きなやりがいを感じます。

福岡市に戻った際には、各自治体で行っている先進的な取り組みなど培った知識や経験を活かしていきたいと思っています。



▲休日は関東近郊の登山を楽しんでいます



NOTICE!

市民の皆さまへのお知らせ

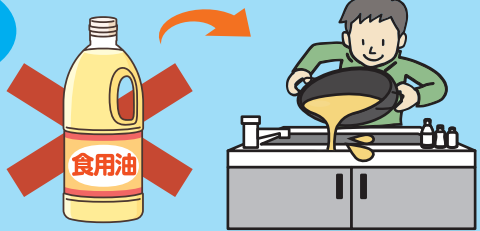


下水道に油やごみを
流さないで!

飲食店の皆さまへ
グリース阻集器を設置してください。

～下水道管が詰まる事故が多発しています～

台所では

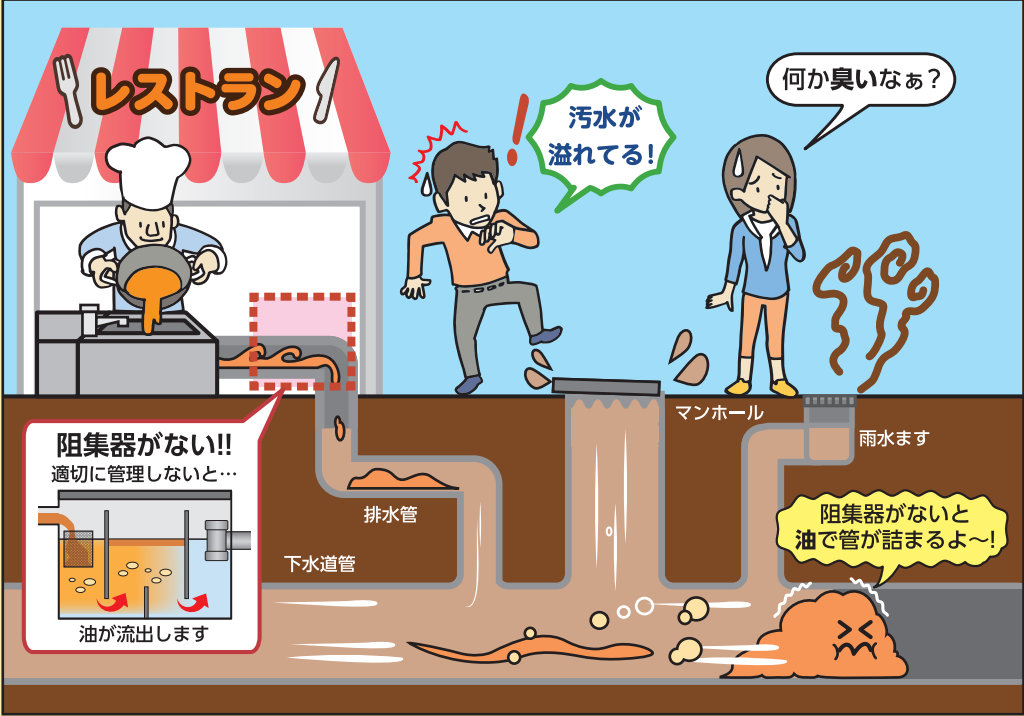


油や生ごみを流すと、下水道管を詰まらせたり、傷つけたりします。
油や生ごみは燃えるごみ等で処分しましょう。

トイレでは



トイレットペーパー以外のものを流すと、下水道管を詰まらせる原因になります。
トイレットペーパーだけを流しましょう。



【グリース阻集器】排水中の油脂分を阻集器の中で冷やし、固めて除去することで下水道管へ流れ出ることを防止する装置。

下水道管が
詰まったら...

- マンホールやトイレから汚水が溢れることがあります。
- 雨水ますなどから悪臭が発生します。
- 油脂などを流出させた原因者に、清掃費用を負担していただくことがあります。



お問い合わせ先

道路下水道局下水道管理課
TEL : 092-711-4534
FAX : 092-733-5596

LINE通報システム好評稼働中!!

道路・河川・公園の損傷などを、福岡市LINE公式アカウントから写真や位置情報を送信するだけで簡単に通報できます。
右上の二次元コードから友だち登録して、市内の道路・河川・公園で損傷などを見つけた際は、ぜひ情報提供をお願いします。



このような箇所を見つけたらお知らせください。



道路や側溝蓋の破損
道路がくぼんでいる。
蓋が割れている。



側溝のつまり
砂やごみが溜まっている。



防護柵の破損
ガードパイプが曲がったり、
折れたりしている。

道路などの維持管理に関するお問い合わせ先

区役所・出張所	担当課	TEL	FAX
東区	維持管理課	645-1057	632-8999
博多区	地域整備課	419-1062	441-5603
中央区		718-1084	718-1079
南区	維持管理課	559-5092	559-5096
城南区		833-4078	822-4095
早良区		833-4338	841-6687
早良区入部出張所	道路下水道維持第2係	804-2455	804-2026
西区	土木第1課	895-7047	882-6135
西区西部出張所	土木第2課	806-0411	807-3080

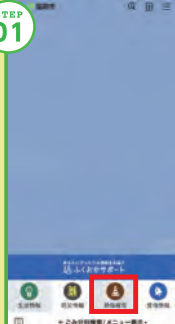
※緊急の場合は電話でご連絡ください。

(市外局番は092)

ご利用方法



STEP 01



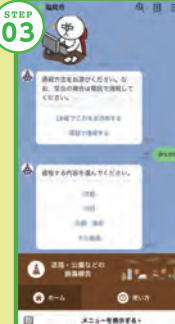
福岡LINE公式アカウントを友だち登録し、トーク画面のメニューから「損傷報告」を選択。

STEP 02



「通報を始める」を選択。

STEP 03



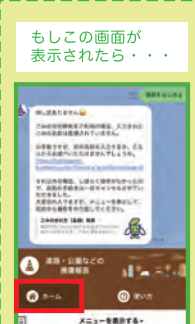
通報する内容を選択。

STEP 04



写真、状況とともに位置情報を送信。

もしこの画面が表示されたら...



「ホーム」を選択することで、STEP01の画面になります。

道路下水道局の取り組みや各種助成制度について、詳しくはホームページをご覧ください。出前講座もぜひご利用ください。

編集・発行／福岡市道路下水道局総務部総務課 福岡市中央区天神1丁目8番1号 TEL : 092-711-4503 FAX : 092-733-5596

福岡市道路下水道局

